

# 動画を繰り返し視聴で、知識を知恵に！イノベーションの起こし方講座【録画視聴】 2025-01-15～02-28開催 (4124283)

VUCAの時代、デジタル化が進展する中で、イノベーションの本質を理解することは、企業が変化に対応し、競争力を維持・向上させるために不可欠です。本講座では、イノベーションの起こし方の基礎理論を体系的に知識習得し、そして個人演習を通して体得して頂きます。

開催日時	2025年1月15日(水) 録画配信開始（～2月28日録画配信終了） 2025年1月16日(木) 2025年1月17日(金) 2025年1月18日(土) 2025年1月19日(日) 2025年1月20日(月) 2025年1月21日(火) 2025年1月22日(水) 2025年1月23日(木) 2025年1月24日(金) 2025年1月25日(土) 2025年1月26日(日) 2025年1月27日(月) 2025年1月28日(火) 2025年1月29日(水) 2025年1月30日(木) 2025年1月31日(金) 2025年2月1日(土) 2025年2月2日(日) 2025年2月3日(月) 2025年2月4日(火) 2025年2月5日(水) 2025年2月6日(木) 2025年2月7日(金) 2025年2月8日(土) 2025年2月9日(日) 2025年2月10日(月) 2025年2月11日(火) 2025年2月12日(水) 2025年2月13日(木) 2025年2月14日(金) 申込終了
カテゴリ	事業戦略策定・事業戦略評価 <b>専門スキル</b>
DXリテラシー	Why(DXの背景) Mind(マインド・スタンス)：デザイン思考／アジャイルな働き方
講師	中谷英雄 氏 (株式会社ピーエム・アライメント 取締役 ビジネスコンサルティング部長) PMI認定PMP 2013年 米国PMI最優秀教育プロバイダー認定 スクラムアライアンス認定スクラムマスター (CSM) プロダクトオーナー (CSPO)  <略歴> 1. BIPROGY (旧：日本ユニバック) (1983年～) 2. 三井住友信託銀行 (旧：三井信託銀行) (1990年～) 3. ピーエム・アライメント (2006年～現職) ・主に金融IT大規模プロジェクトのPMO支援に従事。 ・その後大学院でデザインマネジメントを学び、社会課題の解決、金融商品の開発等でデザイン、アート、顧客体験等を活用。 ・現在、新事業創出、デザイン戦略、イノベーションとDX推進に関する諸テーマを中心に、コンサルティング活動、教育活動を展開している。  <研究会活動> ・PM関連：PMIJ会員(アジャイルPM研究会会員、プログラムマネジメント研究会会員) ・イノベーション関連：JUAS (イノベーション研究会会員JIIP3) PMIJ会員(ソーシャルPM研究会) ・震災復興関連のNP0向けに、イノベーションプロセスの活用支援展開中  <PM関連書籍著> 監修 PMI 日本支部 「PMツールの実践的活用」プロジェクト 翻訳メンバー PMIプログラムマネジメント標準 第2版
参加費	J U A S会員/ITC：23,650円 一般：30,250円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	オンライン配信 (指定会場はありません)
対象	I S 部門・企画部門・S I 企業等で新たな価値創出が求められるご担当の方 (初級) <b>初級</b>
開催形式	録画視聴
定員	無制限
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
特記	*キャンセル規定について、録画開始日を開催日といたします。 *PMP資格取得者の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、「受講証明書」を発行いたします。(Business Acumen 4PDU) 動画視聴および受講後アンケートご回答を持って発行いたします。
ITCA認定時間	4

## 主な内容

### ■受講形態

録画視聴のみ [【録画視聴のご注意】](#)

録画配信期間：2025年1月15日～2025年2月28日

視聴時間めやす：約4時間40分

録画は4本にわかれています

- ・1. イノベーションの起こし方（約60分）
- ・2. イノベーションの起こし方（約70分）
- ・3. イノベーションの起こし方（約55分）
- ・4. イノベーションの起こし方（約95分）

### ■テキスト

開催7日前を目途にマイページ掲載

### ■配信日までの課題事項

特になし

### ■趣旨

VUCAの時代、デジタル化が進展する中で、イノベーションの本質を理解することは、企業が変化に対応し、競争力を維持・向上させるために不可欠です。

イノベーションを実践することで、顧客ニーズを先取りし、組織文化を進化させ、不確実性に対応する力を養い、持続可能な成長を実現することができます。

これにより、企業は未来に向けて強固な基盤を築くことができます。

本講座では、イノベーションの起こし方の基礎理論を体系的に知識習得し、そして個人演習を通して体得して頂きます。

\*本講座は、J U A S主催「0→1 発想法による、事業イノベーションの起こし方」の講義・演習を一部活用しています。  
内容は変する場合がございます。

### ■主な内容

1. 市場の変化

2. イノベーションの起こし方（0⇒1）

何故、「0」⇒「1」にこだわる必要があるのか？

演習：イノベーションとは何か

3. イノベーションを起こす上で必要となる基礎スキル

拡大するデザイン、デザイン思考の強みと弱み（限界）

4. 創造的破壊を起こす確度を高める

アート思考、システム思考、意味のイノベーション、創造的な組織になる

5. デジタルの価値を追求する

コストバリュー、プラットフォームバリュー、エクスペリエンスバリュー

6. パラダイムシフトとは

パラダイムシフトは誰が起こせるか？

7. 創造的破壊を起こすには

演習：創造的問題解決に挑戦してみる

8. ビジネスモデルデザイン

演習：ビジネスモデルを構築してみる

9. 新事業開発はどう進めるのか（事例研究）

エコシステム起点のイノベーション、デュアルシステム、新事業開発を支えるコンセプト

※PMP資格取得者の方へPDU取得修了書、これからPMP資格を目指す方には、「受講証明書」を発行いたします。（Business Acumen 4PDU）  
動画視聴および受講後アンケートご回答を持って発行いたします。

### <キャンセル規定>

録画配信日を開催日といたします。あらかじめご了承ください。

・土日祝を含む開催7日前から前々日まで…参加費用の50%

・土日祝を含む開催日前日および開催当日（欠席）…参加費の全額

※受講権利チケット利用にてお申し込みの場合

・土日祝を含む開催7日前から開催当日…参加費の全額（必要枚数）

※動画視聴前であってもキャンセル料が発生しますので、ご注意ください。